

令和2年度 第1学期 始業式あいさつ

春らしく暖かい日が続いていますが、新型コロナウイルスの流行で、始業式を5月に遅らせるなどこれまでにない対応を迫られている所もあり、私たちはこの目に見えない得体の知れないウイルスに不安で非日常的な生活を長期間送ることを強られるような日々が続いています。この新型コロナウイルス感染拡大防止対策を全国的に講じている中、3月24日の終業式は校内放送で行いました。しかし、この始業式は感染拡大防止対策を行った上で、本校はこうやって集まって実施することとしました。これは島根県で感染者が出ていないということも集まって実施した理由の一つですが、令和2年度の始まりにあたり、この節目をみんなで揃って、顔を見ながら行いたいと思ったからです。令和2年度の邇摩高校を作っていくのはここにいる皆さんで、皆さんの学校生活における様々な取り組みが学校の文化を創っていきます。久しぶりに会ってそれぞれが3年生、2年生となり1年前とは違った、成長した自分がここにいるはずです。その成長した自分と、これからさらに成長しようとしている仲間たちと同じ空間で新しいスタートを始めたいと感じてほしいと願ってのことです。新年度を迎え、新しい生活への希望や意欲を持ち、生徒同士お互いに祝い、励まし合って喜びを共にし、今回のように感染拡大が心配される中でも対策を講じながら実施することで、集団の場における規律や気品ある態度、公共の精神を理解してほしいという思いです。

ここで始業式を実施するにあたっては、列の間隔を広くとったり、校歌を放送に変えたり、時間を短縮するなどの感染拡大防止策をとりながら行っています。皆さんも今のこの時期は、密集、密接、密閉となる状況をできるだけ避け感染拡大防止に努めながら、不安はあるでしょうができるだけ日常に近い状況で学校生活を送ることができるよう私たちも工夫し、消毒等の対応をしながら希望に満ちた新しい年度をスタートさせたいと思います。

- ・自らの課題と目標を設定し、自己実現に向けて主体的に取り組む生徒
- ・地域に愛着と誇りを持ち、将来、地域の貢献しようという志を持つ生徒
- ・自他ともに尊重し、思いやりを持ってよりよい人間関係を築こうとする生徒

本校は、学校の様々な活動を通して、この様な生徒を育てようとしています。これは伝統精神である「創造・勤労・仁心」の精神を踏まえており、将来の地域産業を担う職業人・社会人を育成することが本校の使命だと考えています。

どうか皆さん、高い志を持って多くのことを学び、共に学びながら職業人・社会人としての力をつけてください。3年生は特に企業や大学などから、この生徒がほしいといってもらえるような人間性も高めてください。そのために私たち教職員も全力で皆さんをサポートしていきます。「校長は教職員を大事にする、教職員は生徒を大事にする、上級生は下級生を大事にする」そんな学校文化が創れるよう、明日入学してくる1年生も加えて、「チーム邇摩」としてみんなで良い学校を創っていきましょう。



出番を待 つ装飾花	伝統精神 創造
春の花 サクラ	中庭 仁心の庭